



スマホ用



年末年始休館 12/27 (月) ~ 1/4 (火)

上記の期間は休館いたします。返却本は「返却ポスト」へお願いします。
壊れやすいCDやDVDは休館日にカウンターへご返却お願いします。
なお、特別整理休館のため、1/26(水)~1/28(金)も休館いたします。



図書館カレンダー (12月)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

20冊・3週間 借りられます



今月の展示

小説

時代小説

実用書

冬のあみもの
年賀状・おせち・クリスマス
女性に対する暴力をなくす運動
追悼・瀬戸内寂聴氏



館員おすすめの一冊

『枕草子』 清少納言／著

『枕草子』とは、作者・清少納言の好きなもの、嫌いなもの、自然や物事に関する感想などが書かれた随筆です。それゆえに、『枕草子』は興味深い、心惹かれるといった意味を持つ「をかし」の文学ともいわれます。また、清少納言は一条天皇の中宮定子に仕えていたため、『枕草子』には、宮廷生活での体験や中宮定子との思い出も書かれています。

しかし、中宮定子は政治的後ろ盾であった父親が亡くなったことで、その立場は危ういものとなり、ついには二十五歳の若さでこの世を去ります。定子と親しかった清少納言はすぐに宮中を退きます。『枕草子』では、こういったつらい出来事はまったく書かれていません。中宮定子が栄華を極めていた頃の思い出のみ書かれています。その理由は『枕草子』に悲しい思い出は不要だと、清少納言が考えたからかもしれません。

鋭い観察力と知的好奇心、そして幸福だった頃の思い出をつめこんだ『枕草子』は長い年月がたった今もなお、多くの人々に親しまれ、読み継がれています。皆さんも清少納言の美しい感性と思い出に触れてみてはいかがでしょうか。(T)

おとなもおはなし会を開催しました



11/4 に大人も楽しめるおはなし会を開催しました。
紙芝居や絵本、安野光雅氏の紹介や作品にまつわる話をしました。参加者の皆さんと充実した時間を過ごすことができました。



新刊紹介

この他にもたくさんあります！
貸出中の本には予約ができます

『十二支妖異譚』	福井栄一／著	工作舎
『大人かわいい飾り切り』	ほりえさちこ／著	主婦の友社
『基本が身につくかな書道の教科書』	田中紫水／著	池田書店
『全国厄除け郷土玩具』	中村浩訳／著	誠文堂新光社
『ゼロから始める文章教室』	小川こころ／著	ナツメ社
『中野のお父さんの快刀乱麻』	本と日常の謎に挑む 北村薫／著	文藝春秋
『遠慮深いうたた寝』	9年ぶりのエッセイ集 小川洋子／著	河出書房新社



西館日和

朝の空気が冷たく感じる日々となり、あっという間に時が過ぎて、師走になりました。

みなさん振り返って2021年はどんな一年でしたか。新しい生活様式や自粛と言われ、外出を制限され、自分のやりたいことも少し控えて過ごされたことと思います。無観客のオリンピック開催やリモート会議など、やり方を工夫したり、変えたり、安心安全を第一に考え、各々が自分のできることを実践してきました。その結果、少しずつ規制が緩和されてきています。

12月は今年を締めくくり新たな年を迎える大切な月です。冬の昼間の太陽の光は暖かく大掃除に最適です。市役所前や市内各地に彩られた夜のイルミネーションは美しく、心も癒されます。暖かいこたつでみかんを食べたり、年賀状を書いたり、新年を迎える準備をされることでしょう。

そして、2022年を自分らしく過ごすために、なりたい自分を思い浮かべ、どんなことをしていきたいのか思い描いてみましょう。

今年もご来館ありがとうございました。来年も、みなさんが素敵な本に出合えるように図書館員一同お待ちしております。どうぞ良いお年をお迎えください。

分館長 野下